

高知県立文学館 朗読の会

男性作家の文学

新春に珠玉の短編を楽しむ

2021年1月16日(土) 午後2時～4時

場所：高知県立文学館1階ホール

参加無料 申込不要

川端康成 著

『掌の小説』より『妹の着物』

朗読 山本 美代

三浦哲郎 著

『短篇集モザイクⅠ みちづれ』
より『とんかつ』

朗読 安岡 信江

堀辰雄 著『浄瑠璃寺の春』

朗読 澤本 恵子

芥川龍之介 著『トロッコ』

朗読 下元 史子

井伏鱒二 著『山椒魚』

朗読 篠原英一郎

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、ご協力をお願いします。

(マスクの着用・手指のアルコール消毒・ホール入場時の検温など)

※新型コロナウイルスの感染状況により内容が変更または中止となる場合があります。

「百花繚乱 ～高知の女性文学史～」展

現在
開催中

会期：1月16日(土)～3月21日(日)まで

時間：午前9時～午後5時

(最終入館：4時30分)

観覧料：400円

会場：高知県立文学館 2階企画展示室



TEL 780-0850

高知市丸の内1-1-20

TEL 088-822-0231 / FAX 088-871-7857